

顧客資産・パートナー資産

販売先と仕入先との関係性維持は、トレードを永続的に獲得・拡大していく上で不可欠なものであり、当社は長い時間をかけて数多くの有力企業との良好な関係を築き上げてきました。豊富な顧客資産とパートナー資産を有しているからこそ持続的な収益性の向上を実現することができます。

顧客資産・パートナー資産



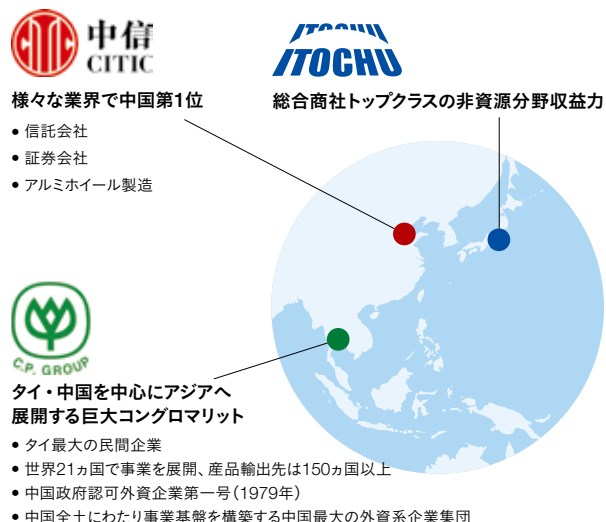
CITIC / CPグループとの協業

当社は、中国最大のコングロマリットであるCITIC、アジア有数の大手コングロマリットであるCPグループと戦略的業務・資本提携を結んでいます。外資系企業として初めて中国に進出し、中国全土の地場市場に足場を築いてきたCPグループと、中国政府が実質的に過半を保有するCITICという優良パートナーとのパートナーシップは、他の大手総合商社に先駆けて中国の発展に貢献してきた当社だからこそ得られたものです。

非資源分野、特に生活消費関連に強みを持つ当社は、非金融事業の拡大を掲げるCITICの収益構造にも影響を及ぼす「大きなしかけ」の構築に向けて、中長期的な視座で協業を進めています。2018年度は、教育関連、不動産開発、医療ビジネスを公表し、データセンター投資ファンドの組成を含め、各カンパニーで複数の案件を検討しています。相互理解の深化を通じて、CITIC / CPグループとの協業を加速し、本格的なシナジーを創出するため、3社トップマネジメントによる協業の方向性の協議、シニアマネジメント、

社員レベルでの人材交流等、活発な議論・協議を行っています。

3つの企業集団は、未来志向でお互いの企業価値を高めていくという想いを共有し、連携して中国・アジアの人々の豊かさに貢献していきます。



優良パートナーとのカンパニー横断でのビジネス展開

当社は、グループの総合力を活かしたカンパニー横断のソリューションを提供することで、優良顧客やパートナーとWin-Winの関係を築いています。

Metsa Groupとの環境配慮型セルロースファイバーの合併工場設立

繊維カンパニーは、環境配慮型素材の取扱いの拡大に取り組んでいますが、フィンランドMETSA FIBRE社が基礎研究開発に成功した独自製法による革新的なセルロースファイバーの合併工場設立を、Metsa Groupと共同で行うことに合意しました。これは、住生活カンパニーが、長年に亘りフィンランド世界最大級の針葉樹パルプメーカーであるMETSA FIBRE社と良好な関係を構築してきた成果の一つです。

(株)ユーグレナとのカンパニー横断の取組み

当社は、微細藻類ユーグレナ(ミドリムシ)の大量培養と研究開発を手掛ける(株)ユーグレナと2008年に資本業務提携を行いました。食料カンパニーは、(株)ユーグレナの商品の販売促進やファミリーマート等での関連商品の開発・販売を行う他、伊藤忠エネクス(株)では、(株)ユーグレナとバイオジェット・ディーゼル燃料の商業化に向けた原料調達を支援しています。更に、金属カンパニーにおいては、石炭／天然ガス火力発電所から排出されるCO₂や熱を利用した、ユーグレナの海外培養実証事業開始に関する覚書を締結しました。

